



XBRL Japan・東証シンポジウム

TDnetにおけるXBRL化の概要

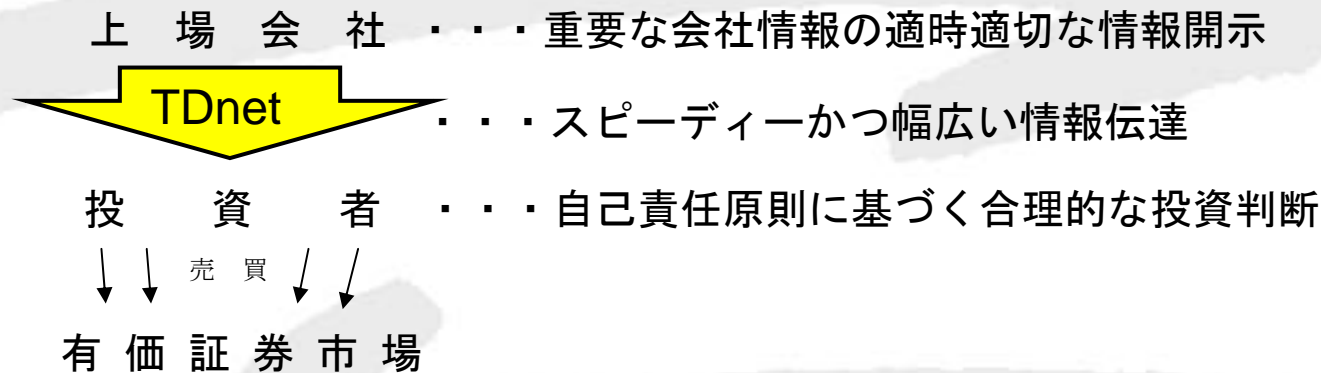
2007年3月13日

株式会社東京証券取引所

Copyright2007(c) Tokyo Stock Exchange,Inc. All rights reserved

適時適切な情報開示の重要性

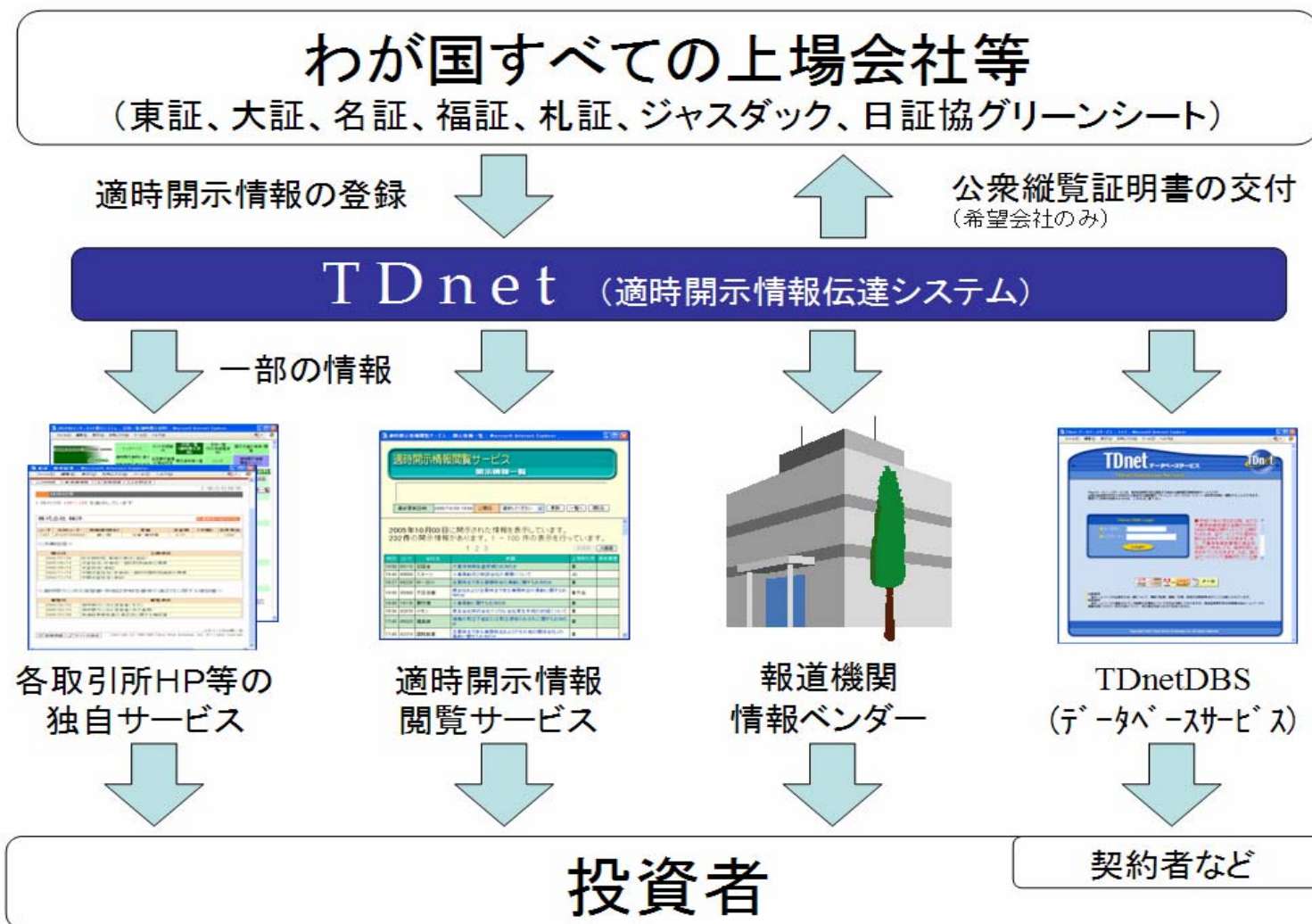
- 投資者から信頼される公正かつ健全な有価証券市場を運営するためには、合理的な投資判断の材料となる重要な会社情報が適時適切に開示されることが必要不可欠
 - ➡ 適時適切な情報開示は、投資者の証券市場に対する信頼の根幹を成すもの
 - ➡ 東証としても、重点政策課題として、重視



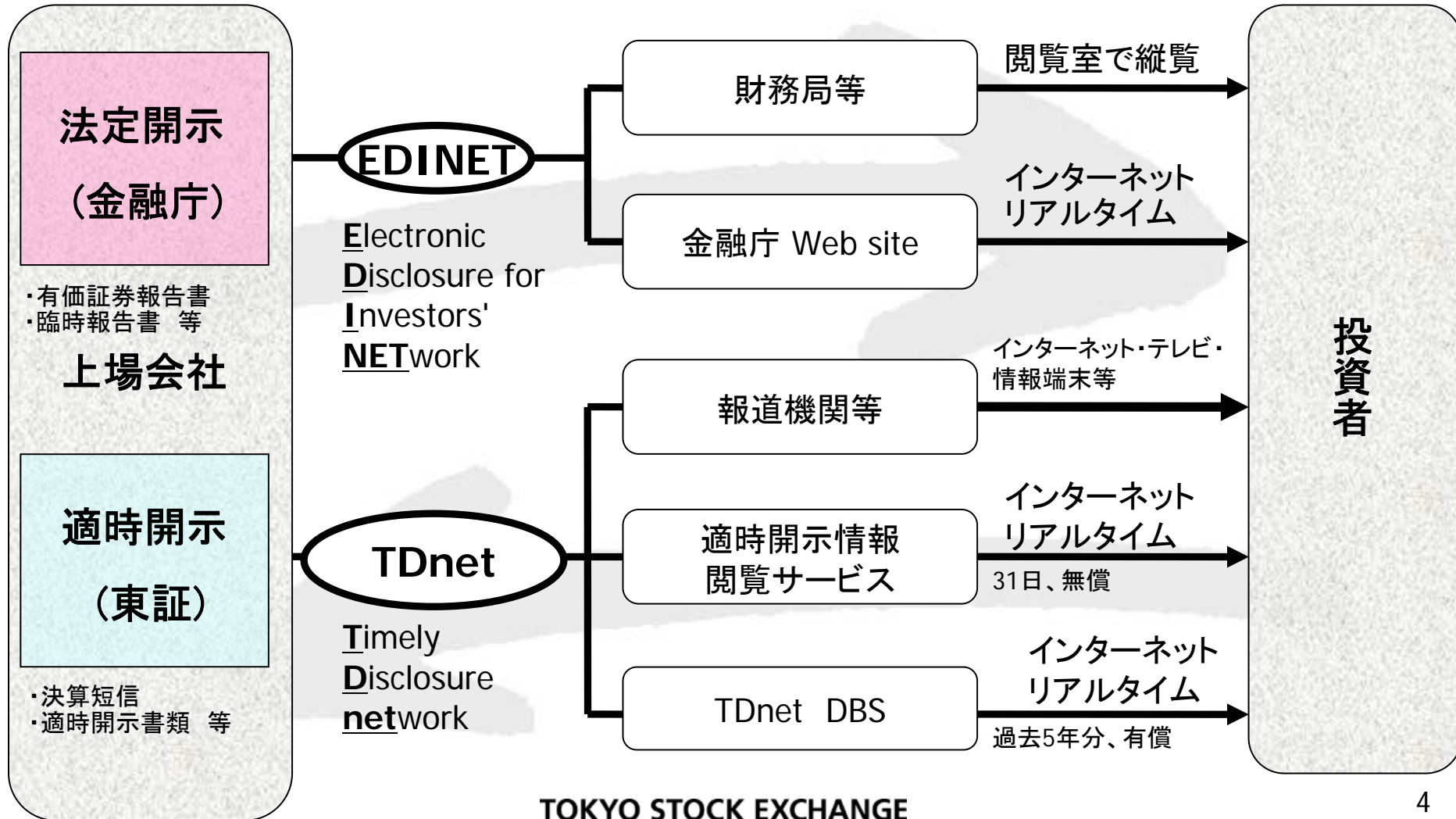
◎ 適時適切な情報開示の意義

- | | | |
|----------------|---|--------------|
| ・投資者の自己責任原則の確立 | → | 健全な有価証券市場の形成 |
| ・公正な価格形成の確保 | → | 効率的な市場機能の提供 |
| ・インサイダー取引の未然防止 | → | 市場の公正性確保 |

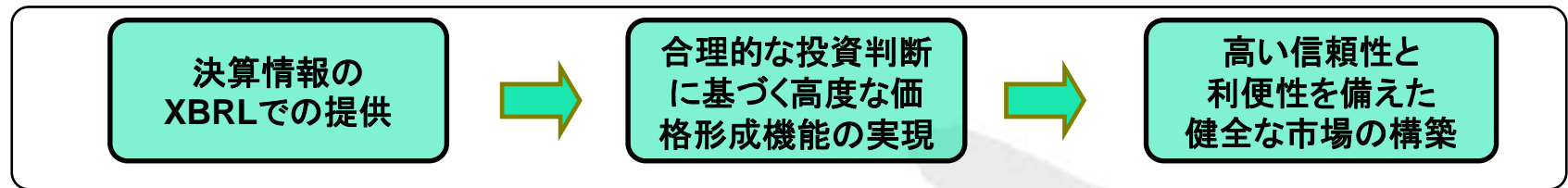
TDnet(Timely Disclosure Network)の概要



開示情報の流れ



XBRLに関する基本認識



有価証券報告書等に関する業務の業務・システム最適化計画
平成18年4月21日公表(平成18年3月28日金融庁行政情報化委員会決定)

基本理念

XBRLをEDINETにも導入することで開示情報の二次利用性を高め、開示書類等利用者の利便性を向上させるとともに、広く国民が利用しやすいシステム環境を整備

実施内容

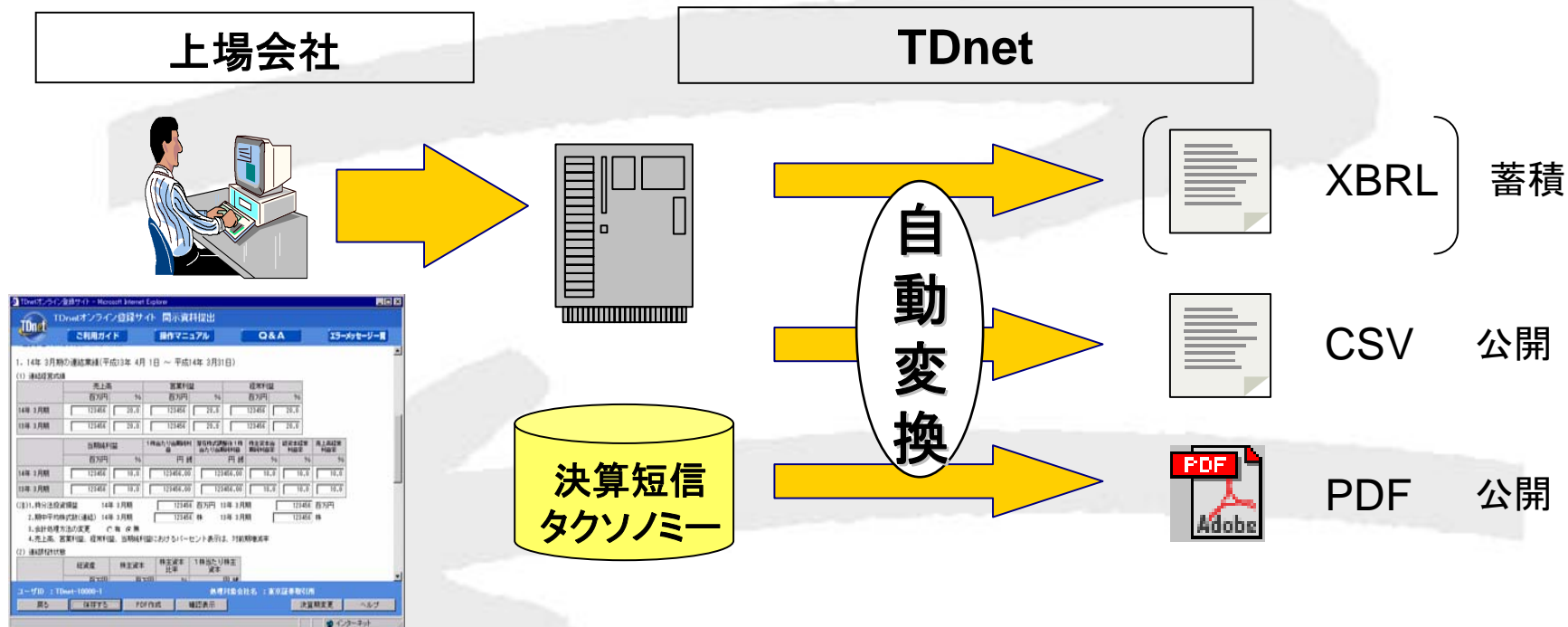
EDINETにXBRLを導入することで、EDINETから二次加工可能なデータ形式で開示情報を取得できる機能を提供し、以下のとおり開示情報の高度な再利用を実現

【基本認識】

有価証券報告書のXBRL化の動向を踏まえて、
適時開示制度の決算情報においてXBRLを本格導入することが適当

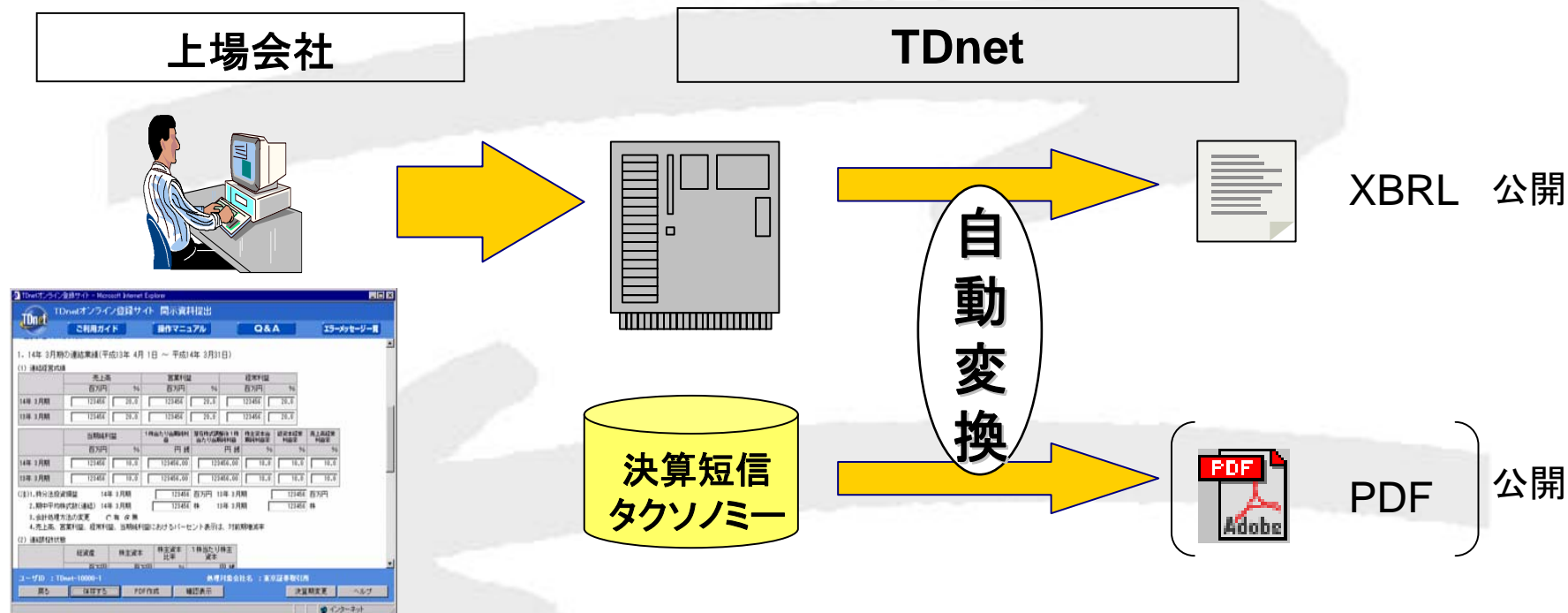
TDnetにおけるXBRLの活用(2003年7月より)

- 決算短信・業績予想の修正などの数値情報の入力・蓄積にXBRLを利用
- XBRL2.0 Specificationを利用した社会システムでの本稼働として、世界初の事例
- 上場会社は、XBRLを利用していることを意識せずに、自動的にXBRLデータを生成可能

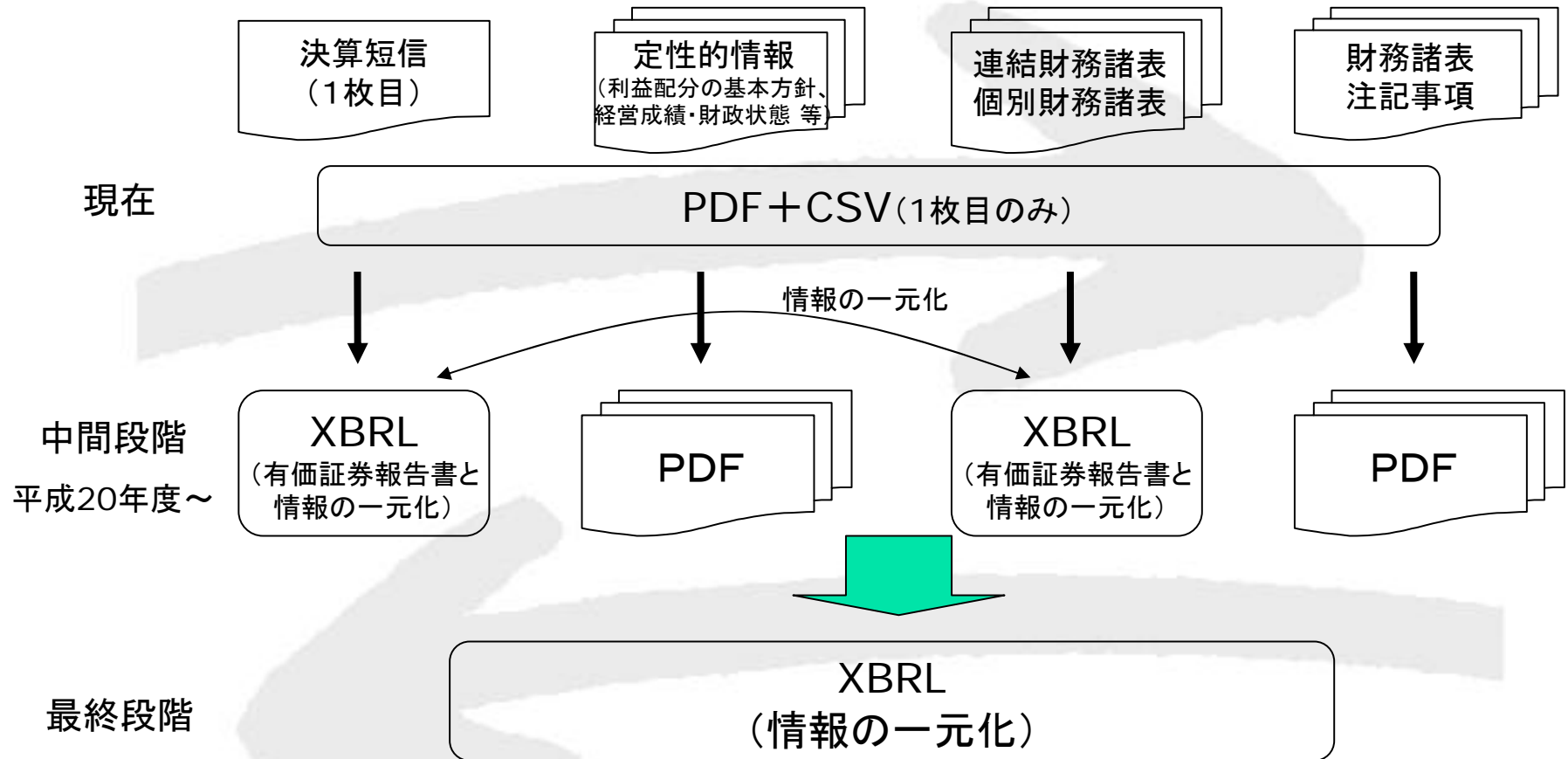


入力フォームを提供

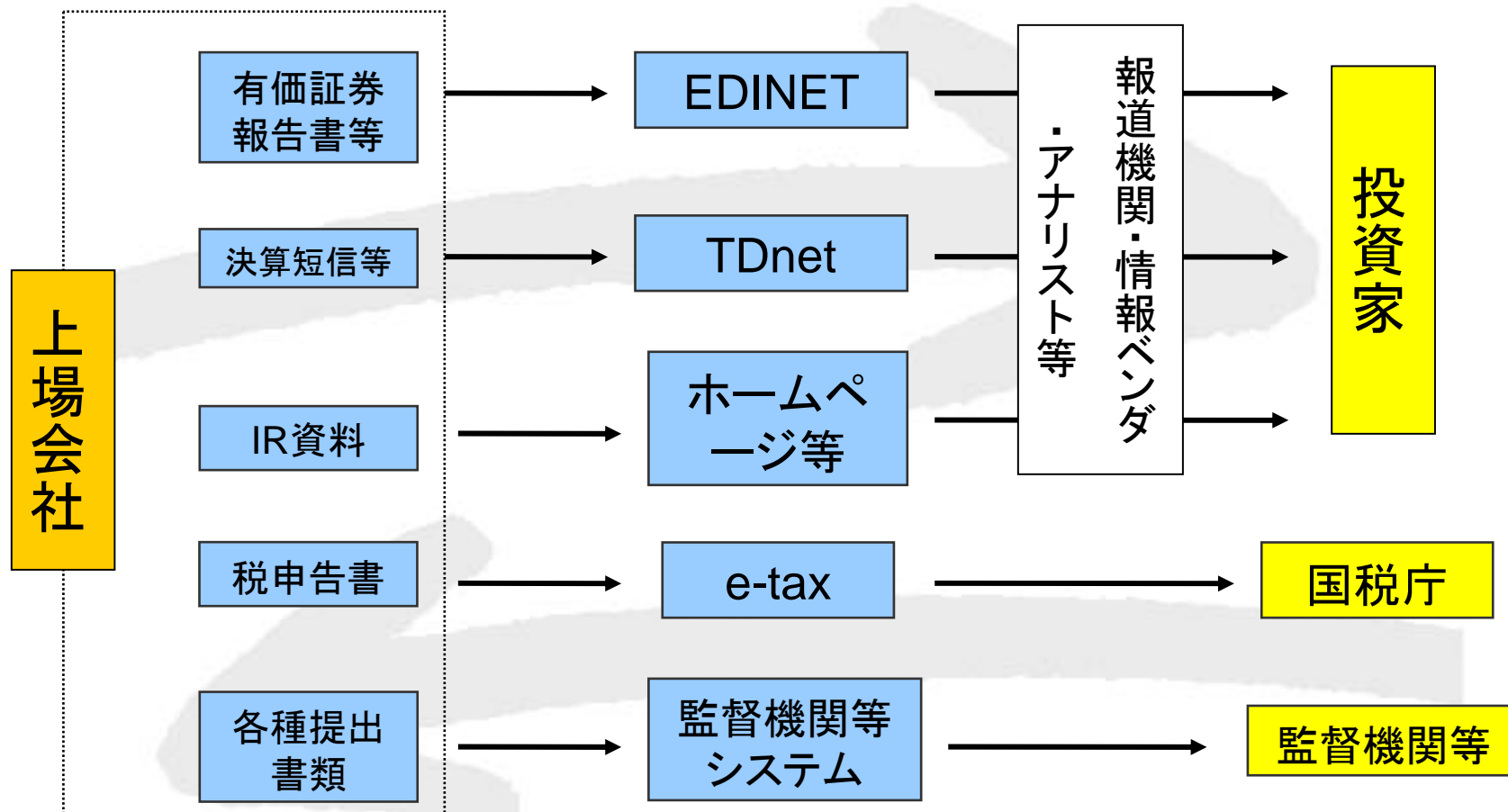
決算短信等へのXBRLの導入(2008年度以降)



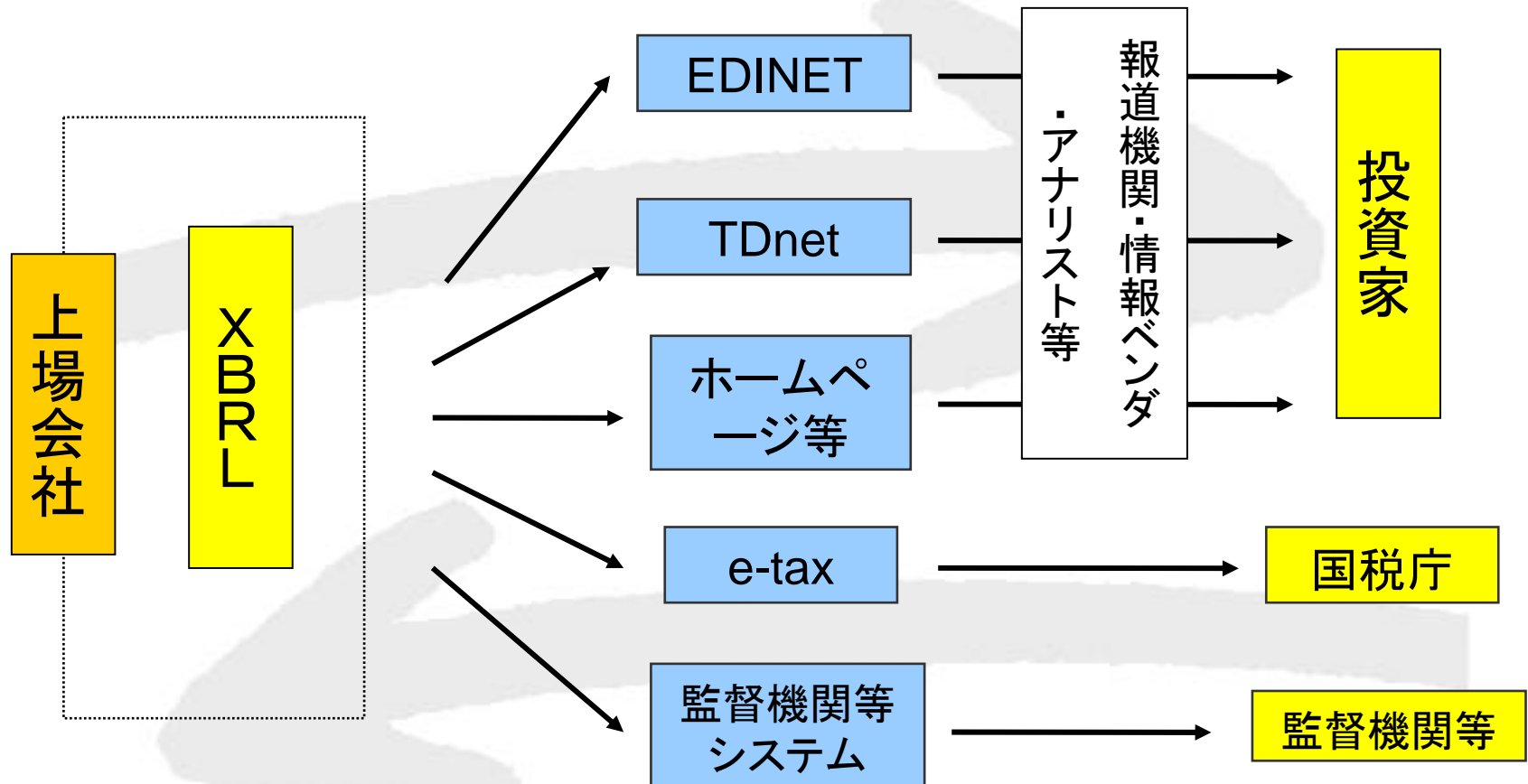
決算短信の構成とXBRL化の範囲



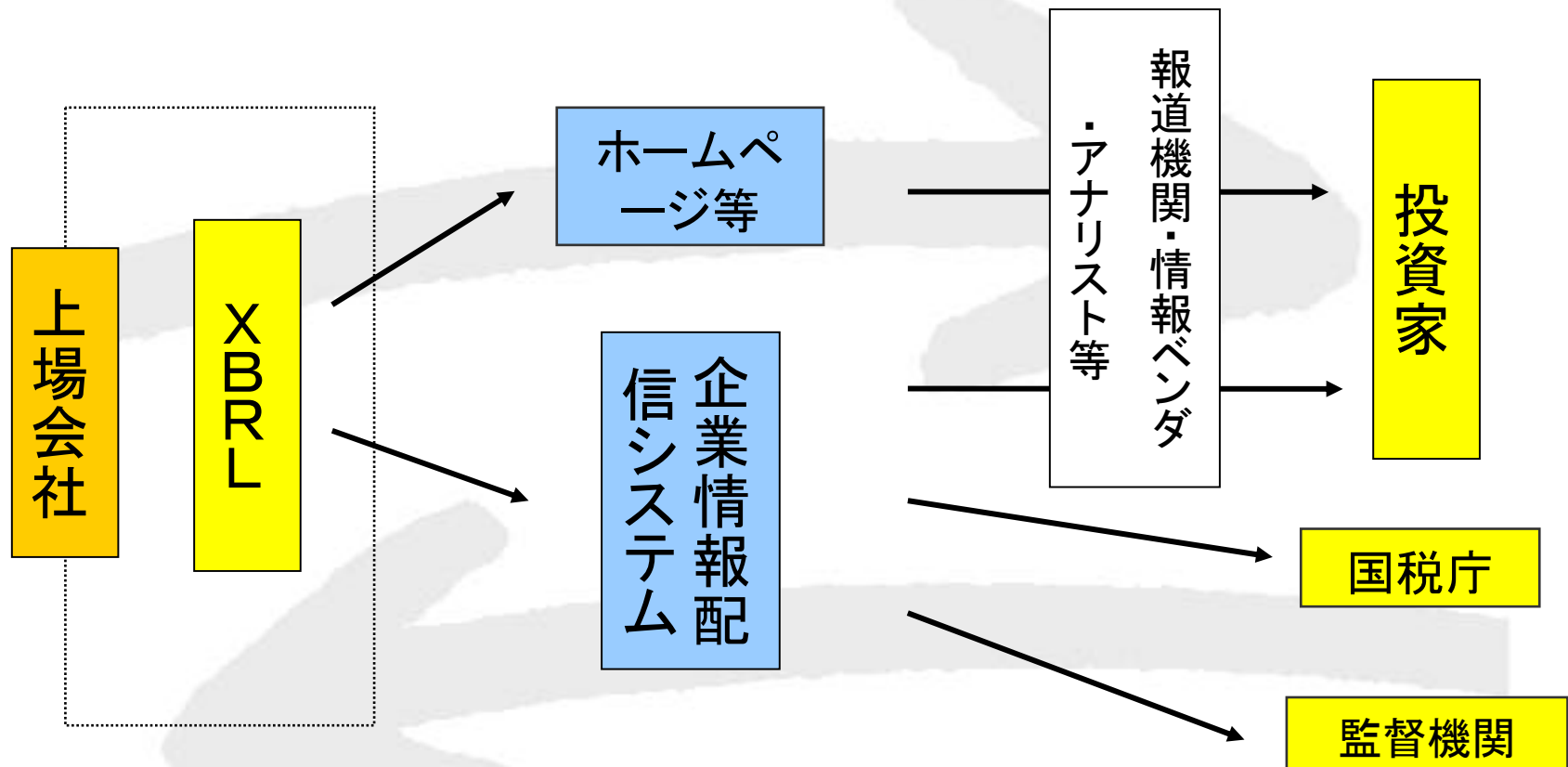
開示情報のXBRL化に伴う作業の変化 (XBRL化前)



開示情報のXBRL化に伴う作業の変化 (XBRL化後: 提出情報の一元化)



開示情報のXBRL化に伴う作業の変化 (XBRL化後: 提出作業のワンストップ化)

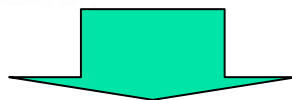


決算短信XBRLデータの試験公開

- 東証上場会社33社、直近3期分のXBRL形式の財務データを提供
- 主な機能
 - XBRL形式のデータを、決算短信1枚目様式のイメージにて表示
 - 財務指標の項目名称を英文に変換して表示
 - 複数の会社の財務指標の比較・同一の会社の財務指標を経年比較が可能
 - XBRL形式のデータをHTML形式、表計算ソフト用ファイル(excel形式)に変換してダウンロードが可能
- 決算短信XBRLデータ試験公開サイトURL
<http://www.tse.or.jp/listing/xbml/index.html>

- 1998年(平成10年)
 - 第1次TDnet稼働(紙による開示から電子開示へ)
- 1999年(平成11年)
 - 会社情報の適時開示について規則化の実施
 - 全国連携システムの稼働(名証、福証、札証がTDnetの利用を開始)
- 2000年(平成12年)
 - オンライン登録システムの稼働
 - JASDAQ(現・JASDAQ証券取引所)がTDnetの利用を開始
- 2003年(平成15年)
 - 東証ホームページに無料の株価検索サイトを開設
 - 第2次TDnet稼働(XBRLの採用、数値データの提供、セキュリティの大幅強化)

- 2004年(平成16年)
 - 四半期開示情報の東証ホームページ掲載開始
 - 日証協(グリーンシート銘柄)がTDnetの利用を開始
 - 適時開示情報閲覧サービス開始(8日間無料リアルタイム提供開始)
- 2005年(平成17年)
 - 適時開示に係る宣誓書、有価証券報告書・半期報告書の適正性に関する確認書の東証ホームページ掲載開始
 - 適時開示情報閲覧サービスの拡充(掲載期間を31日間に拡大)
 - 四半期開示情報の数値データ提供開始、XBRLデータ蓄積開始
 - 大証がTDnetの利用を開始
- 2006年(平成18年)
 - 決算短信等へのXBRLの本格導入に関する基本方針発表
 - XBRL啓発サイトの開設



決算短信等へのXBRL本格導入開始(2008年度(平成20年度))